



関東大震災で崩壊した皇室博物館（現・東京国立博物館）旧本館

文化遺産を大災害からどう守るか..ブルースーパードの可能性 II

# 文化遺産防災国際シンポジウム

日時：2017年3月18日(土) 13:00~17:00  
[受付開始 12:30]

会場：東京文化財研究所 地下1階セミナー室  
〒110-8713 東京都台東区上野公園13-43

参加費：無料(事前申込不要/定員：100名)  
※同時通訳付き

主催：独立行政法人国立文化財機構 文化財防災ネットワーク推進本部

共催：文化遺産国際協力コンソーシアム  
ICOM(国際博物館会議)日本委員会  
日本ICOMOS(国際記念物遺跡会議)国内委員会

お問い合わせ 独立行政法人国立文化財機構 文化財防災ネットワーク推進室  
TEL: 03-3822-1111(代表) E-mail: bosai@tnm.jp



会場までのアクセス

- ・JR鶯谷駅 南口より徒歩7分
  - ・JR上野駅 公園口より徒歩13分
  - ・地下鉄銀座線・日比谷線上野駅、京成線上野駅、地下鉄千代田線 横津駅より徒歩18分
- ※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

# 文化遺産防災国際シンポジウム

—文化遺産を大災害からどう守るか…ブルーシールドの可能性 II—



関東大震災後の帝室博物館（現・東京国立博物館）展示室

日本は度重なる大規模な自然災害にみまわれており、2011年の東日本大震災、2016年の熊本地震などで被害を受けた文化遺産の救援活動・修復作業はいまでも続いています。国立文化財機構は、2014年に文化財防災ネットワーク推進本部を立ち上げて、その対応を進めており、国際的保護先進地の西欧、日本同様に地震帯にある中南米、地震や台風により大きな被害を受けている太平洋地域から専門家を招聘し、海外の事例報告を伺うとともに、文化遺産を大災害からどう総合的に守るか、世界と日本の課題を考えます。

日時：2017年3月18日(土) 13:00~17:00 [受付開始 12:30]

## プログラム

13:00 開会挨拶

### <第1部：報告>

- |       |     |  |
|-------|-----|--|
| 13:10 | 報告1 | 高橋暁氏<br>(ユネスコ太平洋事務局企画専門官)                  |
| 13:40 | 報告2 | 益田兼房<br>(独立行政法人国立文化財機構文化財防災ネットワーク推進室客員研究員) |
| 13:55 | 報告3 | アンドレア・キースカンプ氏<br>(オランダ・BS国内委員会理事)          |
| 14:25 | 報告4 | サミュエル・アルチェ氏<br>(グアテマラ・ブルーシールド委員ICOM-DRMC)  |
| 14:55 | 報告5 | 栗原祐司<br>(独立行政法人国立文化財機構本部事務局長)              |

15:10 休憩

### <第2部：パネルディスカッション>

- |       |             |                        |
|-------|-------------|------------------------|
| 15:20 | コーディネーター挨拶  |                        |
| 15:25 | パネリスト報告     | 藤岡麻理子氏<br>(横浜市立大学特任助教) |
| 15:45 | パネルディスカッション |                        |
| 16:50 | 閉会挨拶        |                        |
| 16:55 | 閉会          |                        |